

大阪樟蔭女子大学
第7回 吉例

英語落語発表会

大阪樟蔭女子大学 国際英語学科

平成26年2月18日(火) 13時～15時30分
(12時30分開場)

○○場所 大阪樟蔵女子大学 小阪キャンパス 円形ホール
○○木戸銭 無料

○○対象 一般成人および学生(高校生を含む)

○○定員 150名(定員になり次第締め切らせていただきます)
※参加ご希望の方は、へお申し込み方法／をご確認下さい。

RAKUGO
in
English

「プログラム」

第一部 13時～14時

「学生による英語落語」
小堀と英語落語

第二部 14時15分～15時30分

「プロの落語家による英語落語」
出演 桂かい枝、桂あさ吉
ゲストリ桂三輝



国際英語学科では、2007年度より3・4回生を対象に「英語落語」の実演を学ぶ授業を行っています。本年度も、桂かい枝、桂あさ吉両先生のもとで、お稽古した成果を発表します。また後半は桂かい枝、桂あさ吉、そしてゲストの桂三輝さんによるプロの英語落語会です。
ぜひお楽しみ下さい。

【お
申
し
込
み
方
法】

- 本学ホームページから <http://www.osaka-shoin.ac.jp> から「公開講座の申し込み・お問い合わせ」を開き必要事項を入力して下さい。
- FAXにて 裏面の申し込みシートにご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。
- ハガキにて 「英語落語」観覧希望とご記入下さい。
①氏名(ふりがな) ②住所 ③電話番号 を必ずお書き下さい。
- 〆切 2014年2月11日 (必着)
- お問い合わせ 06-6723-8316 国際英語学科事務センター

大阪樟蔭女子大学
国際英語学科事務センター
〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26
TEL.06-6723-8316
FAX.06-6723-8348

RAKUGO
in
English

大阪樟蔭女子大学

第7回 英語落語発表会



桂 かり枝

(大阪樟蔭女子大学 国際英語学科非常勤講師)

大学卒業後、上方落語の五代目桂文枝に入門。情に溢れた明るい高座が人気。文化芸術祭新人賞、大阪文化祭奨励賞、大阪市文化芸術賞『咲くやこの花賞』NHK新人演芸大賞など受賞多数。日本独自の笑いの芸能『落語』を世界に紹介しようと1997年より英語落語の海外公演に取り組み、これまでアメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリア、シンガポール、マレーシアなど、世界12ヵ国31都市で200公演以上を成功させる。2007年9月には、ニューヨークのブロードウェイで寄席公演『NY繁昌亭』をプロデュースし、話題を呼んだ。2007年度文化庁文化交流使に任命され、2008年4月から半年間北米を中心に『寄席演芸』を紹介する活動を行った。(上方落語協会会員)



桂 あさ吉

(大阪樟蔭女子大学 国際英語学科非常勤講師)

大学卒業後、桂吉朝に入門、一番弟子となる。その後、大師匠にあたる人間国宝桂米朝のもとで、3年間の内弟子修業を務める。古典落語、創作落語のほか、笛、三味線、日本舞踊などにその多才ぶりを發揮している。1999年「NHK新人演芸大賞」最優秀賞受賞。桂かい枝とともに、英語落語にも精力的に取り組み、1998年より英語落語海外ツアーに参加。2007年9月桂かい枝プロデュースの『NY繁昌亭』にも主要メンバーとして参加し、好評を博した。これまでの海外公演はアメリカ、オーストラリア、シンガポール、マレーシア、ブルネイなど多数を数える。(上方落語協会会員)著書『はじめての英語落語』(国際語学社)



〈ゲスト〉

桂 三輝(サンシャイン)

カナダのトロント出身。劇作家・作曲家でもある。初ミュージカル作品の「Clouds」は、トロントの劇場で15ヶ月間のロングランとなり、カナダ人が作ったミュージカルとしては最長記録。1999年に来日し、2003年からアコーディオン漫談や英語落語で活動をスタート。2008年9月1日、桂三輝(現・六代桂文枝)の元に弟子入りして桂三輝となる。上方落語界初の外国人落語家。吉本興業の「三重県住みます芸人」として活躍中。2013年8月~10月にカナダ・アメリカ合衆国の25都市で英語落語を公演し、大好評を得た。(上方落語協会会員)



1.段階的に英語力を高めるカリキュラム編成 (パスポートプログラム)

EU諸国で採用されている共通の評価基準であるCEFR(言語共通参照枠)に基づき新たに開発されたEnglish Language Passport Programで、多量の英語に触れ、高度なレベルへと英語力を高めます。

▶動画で説明しています。

<http://www.osaka-shoin.ac.jp/univ/elpp/index.html#02>

2.卒業後のキャリアにつながる2コース制

平成27年度から、従来の4コースから2コース(グローバル・コミュニケーションコース、言語・教育コース)に絞り、より明確にキャリア形成を目指します。

3.ランゲージ・サポートの充実

教室内の学びだけでなく、教室外での個人やグループの自主的な学び、春休みや夏休みも含めて一年を通して英語を学ぶことをサポートし、自立した学習者の育成を目指します。



受験生応援サイト <http://cheer.osaka-shoin.ac.jp/>



第7回 英語落語発表会 FAX申込みシート

住 所	〒 _____
ふりがな	_____
氏 名	_____
電話番号	_____

FAX 06-6723-8348